

# 美瑛岳

美瑛町立美瑛中学校  
学校だより  
令和元年7月号

## 夢の跡

校長 鈴木 薫

今年度の中体連も上川代表決定戦が終わり、柔道個人で3年生の浦さんが全道大会へ駒を進めました。常に前に出て、先に技をかけようとする気概が素晴らしかったです。7月末に登別で行われる全道大会での活躍も期待します。

地区大会、上川代表決定戦と、子どもたちの頑張る姿を見て回りました。勝負の世界なので勝ち負けはありますが、全力で取り組む姿や真剣な眼差しは見ていて私達に感動を与えます。子どもたちのそういった姿に保護者も熱烈な応援団になり、そこに関わることのできる教師はやっぱりやりがいのある仕事だと思いました。体育系の部活は中体連で一区切りとなります。子供達と一緒に夢を追った保護者や顧問の先生、大変お疲れ様でした。

今月の題の「夢の跡」は松尾芭蕉の有名な俳句「夏草や兵（つわもの）どもが夢の跡」から持ってきました。中学校から吹奏楽をやっていた私は、演奏会が終わった誰もいないコンサートホールの静けさがとても好きでした。演奏会の余韻が残り、心地よさとともに一種独特の雰囲気、「夢の跡」を感じるからです。今年度美瑛中はバスケットボールの当番校でした。大会が終わり後片付け後の静かなスポーツセンターも、少し前の子どもたちの躍動感や応援団の歓声の残像が残り、同じような「夢の跡」を感じました。そんな中で、私は父としても教師としても、そこにいることはできない年齢になってしまった少しの残念さとともに、今回の大会で流した汗や涙が子どもたちにとって良き思い出になることはもちろん、今後の成長の糧になってくれることを信じて会場を後にしました。

部活といえば、6月28日に部活動後援会主催のビールパーティが行われました。今年度も多くの方々にお越しいただきありがとうございました。また、抽選会に本当に多くの事業所に協賛いただきましたことに心よりお礼申し上げます。

【6月28日ビールパーティー】→



## 美瑛中トピックス

中体連球技・格技大会が6月21日～22日に行われました。中学校3年生にとっては、最後の大きな大会。前日に行われた壮行会では、緊張感でいっぱいの表情でした。結果は下記の通りとなりましたが、どの部活動も最後まで全力でプレーしていました。3年生のみなさん本当にお疲れ様でした。

### 【中体連（上川）中央地区大会の結果】

野 球	1 回 戦	対上川中	4 - 5
男子バスケ	1 回 戦	対当麻中	43 - 48
女子バスケ	1 回 戦	対東川中	36 - 60
女子バレー	1 回 戦	対中富良野中	2 - 0
		準々決勝	対富良野西中 0 - 2
卓球		団体男子 1勝4敗、女子 3勝2敗（3位）	女子個人ベスト16 石原さん
バドミントン		女子個人	ベスト16 藤林さん
剣道		男子団体	4位（上川代表決定戦へ）
		男子個人	7位 餌取くん（上代へ）、13位 小川くん（上代へ）
柔道		地区大会は行われず	女子団体・男女個人とも上代へ



## 中体連上川代表決定戦

7月5日～6日に中体連上川代表決定戦が行われました。美瑛中からは剣道と、柔道が参加し、柔道の浦望葵さんが見事全道大会への切符を手に入れました！  
柔道の全道大会は7月30日～登別市で行われます。目指せ全国大会！

## ～陶芸教室開催～

7月11日～12日の2日間、美瑛町美沢の皆空齋で陶芸教室が行われました。11日は1年1組、12日は1年2組と美馬牛中の生徒が、講師の南正剛さんのご指導のもと、事前に準備した設計図をもとにして、粘土を形作っていました。今回の作品は「第7回こども陶芸展 in びえい」に出品予定です。

